



各 位

会 社 名 株式会社テリロジー
 代 表 者 名 代表取締役社長 津吹 憲男
 (コード番号 3356 東証 JASDAQ 市場)
 問 合 せ 先
 役 職 ・ 氏 名 取締役副社長 阿部 昭彦
 電 話 03-3237-3291

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向を踏まえ、平成 28 年 5 月 13 日に公表いたしました平成 29 年 3 月期の通期業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想値の修正について

(1) 平成29年3月期通期業績値(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益	1 株 当 た り 当 期 純 利 益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	3,000	70	50	45	2.93
今回修正予想 (B)	2,433	△82	△57	△62	△4.08
増減額 (B-A)	△566	△152	△107	△107	
増 減 率 (%)	△18.9	—	—	—	
(ご参考) 前期実績 (平成 28 年 3 月期)	2,639	26	△0	△19	△1.25

2. 修正の理由

平成 29 年 3 月期通期業績につきましては、当期第 4 四半期に売上計上を見込んでいた案件の一部納品が来期にずれ込む見込みとなったことから、売上高は前回予想を下回る見込みとなりました。

売上高減少の要因につきましては、大手金融機関インターネットバンキング向け不正取引防止システム構築案件では、受注済トークン(ワンタイムパスワード生成機)の仕様変更に伴うメーカーの製造の遅れに伴い、トークン 22 万個のうち 6 万個は 3 月末までに納品が完了するものの、残り 16 万個の納品は来期にずれ込む見込みです。

また、国内外の通信業者向けネットワークモニタリング案件に、当社にて開発したパケットキャプチャ製品 50 数台の受注予定案件がありましたが、そのうち 20 台は 3 月末の納品として確定したものの、残り 30 数台は納品時期が未確定のため来期以降にずれ込む見込みです。

損益面につきましては、全社的な経費の削減に努めましたが、売上高の減少に伴う利益の減少により、通期の営業利益、経常利益、当期純利益においても前回発表予想を下回る見込みとなりました。

なお、平成 29 年 1 月 17 日付「株式会社ネクスグループとの資本業務提携、株式の売出し、主要株主の異動に関するお知らせ」の株式会社ネクスグループとの資本業務提携につきましては、今期の業績に与える影響は軽微であります。

以 上